

コンテンツビジネスで資産を築く方法

はじめに

「モノを売る」から「知識・経験・想いを売る」時代へ

私たちの暮らしを振り返ると
これまでの「ビジネスの常識」は
物理的な商品を売ることが中心でした。

服や家電、食品や雑貨など
目に見える「モノ」を仕入れて販売し
その差益で利益を得る。

それが従来の王道です。

ところが今の時代は、大きな変化が訪れています。

スマートフォンとインターネットの普及によって
個人が情報を発信するのが当たり前になり
価値の中心は「モノ」から「コト」へ…

さらに「知識・経験・想い」へと移行してきました。

たとえば...

・あなたが長年続けている趣味の知識
・仕事で培ったスキルやノウハウ
・人生で乗り越えてきた経験や学び

これらは、あなたにとっては「当たり前」かもしれません。

ですが、他の誰かにとっては
「お金を払ってでも知りたい情報」になるのです。

つまり、あなた自身の知識や経験が
立派な「商品」になる。

それが「コンテンツビジネス」です。

コンテンツ＝資産になる理由

ここで大事なポイントがあります。

コンテンツは、ただの「一度きりの収入」ではなく
積み上げれば積み上げるほど「資産」になっていくのです。

たとえば、あなたが書いた…

・１本の記事
・作った１つの電子書籍
・収録した１本の音声や動画

これらはネット上に公開された瞬間から
あなたが寝ている間も、休んでいる間も
世界中の人に届き続けます。

在庫を抱える必要もなく
配送コストもかからない。

一度作ったら、何度でも販売できる。

まさに、自分が働かなくても
収益を生み続ける仕組み＝資産
と言えるのです。

この点こそ、従来の労働収入やモノビジネスと
大きく違う部分です。

そして、この「資産づくり」の考え方こそが
これからの時代に必要な生き方の鍵になるのです。

誰でも始められる「小さな起業」の第一歩

「でも、自分には特別なスキルや実績なんてないし…」

そう思ったかもしれません。

でも安心してください。

コンテンツビジネスは
決して「天才」や「成功者」
だけのものではありません。

むしろ、普通の会社員や主婦、学生でも
日常で得た気づきや経験を言葉や形にして
届けることから始められます。

・子育てを通じて学んだ知恵
・転職活動で培った工夫
・資格取得の勉強法
・趣味の料理やガジェットレビュー

どんな小さな経験でも
必要としている人は必ずいます。

大切なのは「自分が当たり前だと思っていること」
を言葉にして発信すること。

そこから最初の一歩が生まれます。

そして、それは決して大きな資金やリスクを必要としません。

紙の書籍を出版する時代のように
印刷コストや流通経費は不要。

あなたがスマホかパソコンを持っているなら
今日からでも始められるのです。

これから始まる本書では
「コンテンツビジネスの魅力と可能性」
を初心者の方にわかりやすく解説していきます。

・副業として小さく始めたい人
・将来は起業につなげたい人
・自分の好きなことを仕事にしたい人

など、誰にとってもコンテンツビジネスは
強力な選択肢となります。

あなたの知識・経験・想いは
眠らせておくにはあまりにも価値が大きい。

それをカタチにするだけで「資産」となり
あなたの未来を変える力を持っています。

本書をきっかけに、ぜひ「自分にもできる」
というイメージをつかんでください。

さあ、一緒に「資産になるコンテンツビジネス」
の世界へ歩み出しましょう！

影武者コピーライター
宮本真愿



あなたの経験が、未来を変える

小さな気づきが資産となり、人生の可能性を広げる

本書目次

はじめに：コンテンツビジネスとは何か？

・「モノを売る」から「知識・経験・想いを売る」時代へ
・コンテンツ＝資産になる理由
・誰でも始められる「小さな起業」の第一歩

第１章：なぜ今、コンテンツビジネスなのか？

・副業解禁、AI時代、個人発信の追い風
・リスクが小さい、初期費用がほとんどいらない
・会社員、主婦、学生でもスタートできる背景
・「今」始めることに意味がある

第２章：コンテンツビジネスの魅力と面白さ

・自分の「好き・得意」がそのまま価値になる
・世界中に届けられる「デジタルの魔法」
・お客様からの「ありがとう」が直接届く喜び
・コンテンツビジネスは「人生そのもの」

第３章：コンテンツビジネスのメリット

・在庫なし、低リスク、高利益率
・時間と場所に縛られない自由
・積み重ねるほどに「資産」になる仕組み
・未来の自分に「安心」をプレゼントする仕組み

第４章：どんなコンテンツがビジネスになるのか？

・コンテンツビジネスの可能性は無限大
・文章（note・ブログ・電子書籍）

・音声（ポッドキャスト・音声教材）
・動画（YouTube・オンライン講座）
・コミュニティ（オンラインサロン・メルマガ）

第５章：初心者が最初にやるべきステップ

・スムーズに最初の一歩を踏み出せるシンプルステップ
・テーマを決める（好き × 得意 × ニーズ）
・小さく始める「最初の一作」
・発信と販売の基本ツール（note、Kindle、SNSなど）

第６章：コンテンツビジネスから広がる可能性

・信用、つながり、発展、チャンスを生み出し続ける
・集客メディアとしての活用（広告費ゼロでお客様とつながる）
・コンサル、講座、コミュニティへの発展
・他のビジネスとの相乗効果（出版、講演、ブランド化）

第７章：成功する人と失敗する人の違い

・どんな姿勢で取り組むかが「結果」を分ける
・すぐに諦める人 vs 積み上げる人
・完璧を求める人 vs まずは出す人
・与える人 vs 奪う人

第８章：事例とストーリー

・未来を変えていった３人のストーリー
・副業から月３万円を得た会社員のケース
・好きな趣味がビジネスになった主婦のケース
・コンテンツを軸に独立した起業家のケース

第９章：未来をつくるコンテンツビジネス

・あなた自身の未来を形づくる営み
・コンテンツは「人生の棚卸し」でもある
・一度つくったものが未来を生み続ける

・読者・視聴者・受講生と共に成長していく喜び
・未来をデザインするのは、あなたの行動

おわりに：あなたの一歩がすべてを変える

・「小さな行動」が大きな未来をつくる
・誰にでも始められる、でも続けた人だけが得られる世界
・今日からできる最初のステップ

第1章

なぜ今
コンテンツビジネスなのか？

副業解禁・AI時代・個人発信の追い風

ここ数年、私たちを取り巻く
働き方の環境は大きく変化しました。

その一つが「副業解禁」です。

以前は会社員が副業をすることに厳しい制約がありましたが
今では政府や大企業が副業を推進する流れが広がっています。

会社の給与一本に依存するのではなく
自分の力で新しい収入源を持つことが
推奨される時代に入ったのです。

さらに「AIの進化」も追い風です。

記事執筆や画像作成、動画編集など
かつては時間もスキルも必要だった作業が
AIを活用すれば数分で形になる時代です。

つまり、ゼロから始める人でも
技術的なハードルがどんどん下がっています。

そして、SNSやYouTube、noteといった
「個人発信のインフラ」が整い
世界中の人に直接情報を届けられる環境が整いました。

これまで企業にしかできなかった
情報発信やブランディングが
個人にも可能になっているのです。

これらの要素が組み合わさり、誰もがコンテンツを武器に
副業・起業できる時代が到来しました。

リスクが小さい、初期費用がほとんどいらない

副業を始めたいと思ったとき
多くの人が最初に不安に感じるのは
「お金」と「リスク」です。

たとえば飲食店を開業するには、店舗の家賃や内装
設備に数百万円単位の資金が必要です。

物販ビジネスをやろうとすれば
仕入れや在庫管理のリスクを背負うことになります。

一方、コンテンツビジネスはどうでしょうか？

必要なのは、あなたの知識・経験・想いをカタチにする
「時間」と、発信するための「スマホやPC」だけです。

記事を書くならnoteやブログは
無料から始められます。

電子書籍（Kindle出版）も
初期費用はゼロ。

動画や音声も、スマホひとつあれば
すぐ収録できます。

つまり、初期費用がほぼゼロで
在庫リスクもない。

失敗しても大きな損失にはつながらず
何度でもトライできる。

これほどリスクの小さいビジネスモデルは
他にほとんどありません。

会社員・主婦・学生でもスタートできる背景

コンテンツビジネスのもう一つの大きな魅力は
誰でも始められる間口の広さです。

◆ 会社員

平日の夜や週末にnoteで記事を書いたり
Kindle出版で電子書籍を出したりできます。

小さな収益が積み上がれば、会社に依存しない
安心感を持てるようになります。

◆ 主婦

子育てや家事の合間に、自分の経験や知識を
ブログやSNSで発信し、同じ悩みを持つ人の
役に立ちながら収益化できます。

実際に「子育てノウハウnote」や「節約術の電子書籍」
などで、月数万円を稼ぐ主婦は珍しくありません。

◆ 学生

社会人よりも時間の自由度が高く
学んだことや趣味をコンテンツ化する
チャンスがあります。

学びのアウトプットをそのまま
資産化できるのは学生ならではの強みです。

つまり、どんな立場の人でも
自分の生活に合わせて始められる
柔軟さがあるのです。

「今」始めることに意味がある

ではなぜ「今」コンテンツビジネスを
始める必要があるのでしょうか？

理由はシンプルです。

積み上げの効果が大きいからです。

コンテンツは一度つくれば残ります。

１記事、１冊の電子書籍、１本の動画が
あなたが眠っている間にも世界中の人に届き続けます。

そして積み上げた数が増えるほど
見てもらえるチャンスは雪だるま式に広がります。

１年前に書いた記事が、今日も収益を生む。

そんな未来を手に入れるには
「今」動き出すことが一番の近道です。

今の時代は…

・副業解禁で「会社以外の柱」を持つのが当たり前に
・AIの進化でスキル不足の壁が低くなり
・個人発信の環境が整ったことで、誰でも世界に情報を届けられる

さらに、コンテンツビジネスは…

「初期費用ほぼゼロ」
「在庫リスクなし」

で、会社員・主婦・学生など
立場を問わず始められます。

これほどチャンスが揃った時代は
過去になかったと言っても過言ではありません。

だからこそ、この瞬間に小さくても、一歩を踏み出すことが
未来の大きな自由と資産につながっていくのです。



時代は、あなたの味方だ

副業解禁・AI・個人発信の追い風に乗ろう

第２章

コンテンツビジネスの魅力と面白さ

自分の「好き・得意」がそのまま価値になる

コンテンツビジネスの一番の魅力は
「好きなこと」や「得意なこと」が
そのままビジネスになる という点です。

たとえば、あなたが料理好きなら
レシピを記事にまとめたり、料理動画を配信することで
「知識や工夫」を必要とする人の役に立てます。

英語が得意なら、学習法や実体験を
電子書籍にまとめて販売することもできます。

あるいは、趣味のガジェットや
映画鑑賞だって立派なコンテンツです。

レビューを書いたり
おすすめリストをつくったりするだけで
「同じ興味を持つ人」とつながり
その情報を価値として届けられるのです。

従来の仕事では、「好きなこと」や「得意なこと」が
直接収入につながることは少なかったでしょう。

むしろ我慢して不得意な業務をこなす
ことの方が多いかもしれません。

しかしコンテンツビジネスは違います。

自分の内側にあるものを解放し
それを収益につなげられる自由度の高さが
他の副業や起業にはない最大の魅力なのです。

世界中に届けられる「デジタルの魔法」

もう一つの大きな面白さは
インターネットを通じて
世界中に届けられることです。

たとえば、あなたが書いた１本のnote記事は
発信した瞬間から日本だけでなく
海外の人の目にも届く可能性があります。

Kindle出版すれば
Amazonを通じて世界中で販売され
思いもしなかった国から
印税が入ることも珍しくありません。

リアル店舗のように「立地条件」に縛られることもなく
在庫や配送の制約もありません。

あなたの作った文章・音声・動画は
インターネット上に置いた瞬間から
２４時間３６５日、誰かの目に触れ続けるのです。

これは「デジタルの魔法」とも呼べる仕組みです。

一度つくったコンテンツが
自分が寝ている間や遊んでいる間にも
自動的に世界へ広がっていく。

これを体験すると、誰もが
ワクワクを止められなくなります。

お客様からの「ありがとう」が直接届く喜び

そして、コンテンツビジネスを続ける中で
最も心を動かされる瞬間があります。

それは、お客様からの「ありがとう」の声が
ダイレクトに届くことです。

たとえば、あなたが書いた文章を読んだ人から…

「この情報に救われました」
「ずっと悩んでいたことが解決しました」

とメッセージが届く。

電子書籍を出版したら
「この本のおかげで新しいチャレンジができました」
とレビューがつく。

動画や音声にコメントで
「元気が出ました！」と書かれる。

これらは、他の副業やビジネスでは
なかなか味わえない体験です。

アルバイトや物販では…

「お客様の顔が見えない」
「直接感謝の声を聞けない」

ことが多いですが
コンテンツビジネスは違います。

自分の発信が誰かの人生を動かし

その喜びの声が自分に返ってくる のです。

この瞬間、あなたは単なる「お金のための副業」を超えて
「誰かの人生に貢献できる存在」へと変わります。

収益だけでなく、自己肯定感や充実感が同時に得られる。

これもまた、コンテンツビジネスならではの面白さです。

コンテンツビジネスは「自分の人生そのもの」

コンテンツビジネスの魅力は、突き詰めると…

> **「自分の人生そのものを生きながら、それを価値に変えられる」**

ことにあります。

日々の学びや体験、好きなことや得意なこと
乗り越えてきた失敗や苦労さえも
すべてがコンテンツの材料になります。

つまり、どんな経験も無駄にならず、未来に活かされる。

これほど前向きになれる働き方は他にありません。

あなたが今日感じた気づきが、明日誰かの助けになる。
過去に味わった苦労が、未来の誰かの道しるべになる。

そう考えると、毎日が意味のある積み重ねになり
人生そのものが輝き始めます。

コンテンツビジネスの魅力は…

・「好き・得意」がそのまま価値になる自由度
・世界中に届けられるデジタルの無限の広がり
・お客様からの「ありがとう」がダイレクトに届く喜び

これらが重なり合うことで
収益だけでなく、自己実現や人とのつながり
人生の充実感まで得られるのです。

ビジネスをするほどに「自分らしさ」を発揮でき
働くことが楽しくなる。

これこそが、コンテンツビジネスが持つ最大の面白さであり
あなたが今すぐ挑戦するべき理由なのです。



好きが価値に変わる

楽しむことが、そのままビジネスになる

第３章

コンテンツビジネスのメリット

在庫なし・低リスク・高利益率

多くの人が「副業や起業をしたい」と思ったときに
最初にぶつかるのは、お金とリスクの問題です。

たとえば物販ビジネスを始めるなら
商品を仕入れる必要があり
在庫を抱えるリスクがあります。

飲食店や店舗型ビジネスなら
家賃や設備投資で数百万円単位の
資金が必要になるでしょう。

一方でコンテンツビジネスには
そのようなリスクがほとんどありません。

なぜなら「商品」がモノではなく
知識や経験、スキル、アイデアだからです。

コンテンツを作るために必要なのは
スマホやパソコン、そしてインターネット環境だけ。

仕入れも在庫も不要です。

制作にかかるコストも、基本的には
「自分の時間」と「発信ツール」くらい。

さらに、コンテンツは一度作れば
何度でも販売できます。

印刷費や流通コストもゼロ。

販売すればするほど利益率は高まり
ほぼ純粋な利益になります。

たとえば電子書籍（Kindle出版）は
１冊売れれば印税はほぼ収入として積み上がります。

noteの有料記事も
作成コストは一度きり。

追加の在庫コストは発生しません。

これが「在庫なし・低リスク・高利益率」という
コンテンツビジネスならではの大きな強みです。

時間と場所に縛られない自由

もうひとつの大きなメリットは
時間と場所に縛られないことです。

会社の仕事やアルバイトは
勤務時間や勤務地に縛られます。

朝９時から夕方５時まで
あるいは決まったシフトに入らないと
収入は得られません。

でもコンテンツビジネスは
そうした制約から解放されます。

・記事を書くのも
・動画を撮るのも
・音声を録るのも

自分の好きなタイミングでできます。

カフェで仕事をしてもいいし
旅行先のホテルで書いてもいい。

夜中に集中して一気に作業しても構いません。

さらに、一度作ったコンテンツは
２４時間３６５日、自分の代わりに
働いてくれる存在になります。

あなたが寝ている間にも、記事が読まれ
電子書籍が購入され、動画が再生される。

つまり「時間と労働」を
切り離すことができるのです。

これこそ、多くの人が憧れる
「自由なライフスタイル」の第一歩。

「働く場所に縛られない」ことはもちろん
「時間に縛られない」という体験は
一度味わうともう元には戻れなくなるほどの魅力があります。

積み重ねるほどに「資産」になる仕組み

コンテンツビジネスの最大のメリットは
積み重ねるほどに資産になっていく点です。

普通の労働収入は、働いた時間と引き換えに
お金をもらう仕組みです。

今日働かなければ収入はゼロ。

昨日どれだけ頑張っても

その効果は翌月の給料に反映されるだけで
それ以上に積み上がることはありません。

しかしコンテンツビジネスは違います。

一度作ったコンテンツは、消えない限りずっと残り続け
あなたに収益や影響力をもたらし続けます。

・１本の記事が、数年後も検索され続けてアクセスを集める
・出版した電子書籍が、数年経っても定期的に売れ続ける
・録音した音声教材や撮影した動画講座が、新しい受講者に繰り返し販売できる

これらはすべて「積み上げ資産」となり
長期的な収入源へと育っていきます。

つまり、あなたの労働時間に関係なく
未来に収益を生み出す仕組みができあがるのです。

もちろん最初から大きな収入になるわけではありません。

最初は「小さな一歩」
たとえばnoteで１記事
Kindleで１冊から始まります。

けれど、それを積み重ねていけば
時間が経つほど「働かなくても収入が入り続ける」
状態が近づいていくのです。

未来の自分に「安心」をプレゼントする仕組み

コンテンツビジネスのメリットを改めて整理すると…

・在庫なし・低リスク・高利益率 だから安心して挑戦できる
・時間と場所に縛られない から自由な働き方が実現できる
・積み重ねるほどに資産になる から、未来の安定収入につながる

これらはすべて、従来の仕事や副業では
得にくい大きなメリットです。

つまり、コンテンツビジネスは…

「今の収入を増やす」ためだけでなく
未来の自分に安心をプレゼントする
仕組みでもあるのです。

このメリットを理解すれば、あなたもきっと
「やらない理由はない」と思えるはずです。



自由はここから始まる

時間も場所も選ばない働き方を手に入れる

第４章

どんなコンテンツが
ビジネスになるのか？

コンテンツビジネスの可能性は無限大

「コンテンツビジネス」と聞いても
最初は漠然としたイメージしか持てないかもしれません。

「一体どんなものを作ればいいの？」
「特別な才能や資格がないとダメなんじゃない？」

安心してください。

コンテンツビジネスの可能性はとても広く
あなたがすでに持っている知識・経験・興味が
立派なビジネスの素材になります。

ここでは、具体的にどんなコンテンツが
ビジネスになりやすいのかを紹介していきましょう。

文章（note・ブログ・電子書籍）

もっとも始めやすいのが
文章コンテンツです。

noteやブログに記事を書くことは
ほとんどコストをかけずに
始められる方法のひとつです。

自分の得意分野や体験談
学んだことを文章にまとめて公開すれば
それを読んだ人が価値を感じ
ファンになってくれることがあります。

また、文章は「電子書籍」として
販売することも可能です。

Amazon Kindleで出版すれば
世界中に向けて販売でき
印税収入という形で資産化できます。

しかも、専門的な知識でなくても大丈夫です。

・転職活動を成功させた体験談
・英語学習や資格取得の勉強法
・趣味のアウトドアや子育ての工夫

こうした等身大の経験こそ
多くの人に求められるコンテンツです。

文章は「伝える力」がそのまま価値になります。
特別なスキルよりも「あなたのリアルな経験」と
「わかりやすく伝える工夫」が重要なのです。

音声（ポッドキャスト・音声教材）

次に注目したいのが 音声コンテンツ です。

今は「耳から学ぶ」文化が広がり
ポッドキャストや音声配信アプリ
（Voicy、stand.fmなど）が人気を集めています。

忙しい現代人にとって
通勤時間や家事の合間に
耳で情報を得られる音声コンテンツは
非常に便利で需要が高いのです。

あなたの専門分野を解説する番組を作るのもよし
自分の人生経験や価値観を語るのもよし。

声には「人柄」がにじみ出るので
文字以上に親近感を持ってもらいやすい
というメリットがあります。

さらに音声は「教材」として販売することも可能です。

セミナーを録音して販売したり
特定のスキルを解説する音声講座を作ったりすれば
文章が苦手な人でもしっかり収益化できます。

動画（YouTube・オンライン講座）

いま最も勢いのある分野が
動画コンテンツです。

YouTubeで情報発信をするのはもちろん
Udemyなどのプラットフォームを使って
オンライン講座を販売することも可能です。

動画は視覚と聴覚の両方に訴えるので
文章や音声よりも直感的に伝わりやすく
ファン化が早いという強みがあります。

たとえば…

・英会話やプログラミングを教えるレッスン動画
・料理やヨガ、ダンスなど実演型のハウツー動画
・ビジネススキルや自己啓発のセミナー形式の講座

スマホのカメラや簡単な編集ソフトを使えば
初心者でも十分にスタートできます。

最初は完璧を目指す必要はありません。

むしろ「人柄」や「熱意」が伝わることの方が大切です。

コミュニティ（オンラインサロン・メルマガ）

最後に紹介するのは
コミュニティ型コンテンツです。

オンラインサロンやFacebookグループ
メルマガなどを通じて「人が集まる場」をつくれば
それ自体がビジネスになります。

特にメルマガは昔からある方法ですが
今なお強力なツールです。

なぜなら「直接、読者とつながれる」からです。

SNSは流れが早く、情報が埋もれがちですが
メルマガは読者のメールボックスに直接届くため
濃い関係性を築きやすいのです。

オンラインサロンも人気です。

特定のテーマ（起業、健康、趣味、学習など）に
興味を持つ人を集めて交流の場を提供するだけで
会費という形で安定収益を得られます。

ここでは「情報」だけでなく
「つながりそのもの」が価値になるのです。

ここまで紹介したように
コンテンツビジネスには
さまざまな形があります。

・文章（ブログ・電子書籍）
・音声（ポッドキャスト・音声教材）
・動画（YouTube・オンライン講座）
・コミュニティ（オンラインサロン・メルマガ）

共通するのは「あなた自身の知識・経験・想い」
こそが商品になるという点です。

そして、その形は一つに限られません。

・文章が得意なら記事や本
・話すのが得意なら音声や動画
・人と関わるのが好きならコミュニティ

どんな人にもフィットする形があります。

つまり、コンテンツビジネスは
誰にでも、自分らしいスタイルで
始められるビジネスなのです。



可能性は無限大

文章・音声・動画・コミュニティなど、あなたの得意を資産に

第５章

初心者が
最初にやるべきステップ

スムーズに最初の一歩を踏み出せるシンプルステップ

コンテンツビジネスの魅力と可能性を理解したら
次に気になるのは「どう始めればいいのか？」
ということだと思います。

この章では、まったくの初心者でも
スムーズに一歩を踏み出せるように
シンプルなステップを紹介します。

① テーマを決める（好き × 得意 × ニーズ）

最初のステップはテーマを決めることです。

コンテンツビジネスは
あなた自身の知識や経験が
商品になるビジネスですから
まずは何を発信するかを
明確にする必要があります。

ここで大切なのは
以下の３つの視点を重ねることです。

◆ 好き（Passion）

やっていて楽しいこと、ワクワクすること。
これが継続の原動力になります。

◆ 得意（Skill）

他の人よりもうまくできること。
自然と人にアドバイスしていること。

◆ ニーズ（Needs）

世の中で必要とされていること。
検索されているテーマ。
お金を払う人がいる分野。

この３つが重なったところに、あなたのテーマがあります。

例えば…

・「英語が好きで、勉強法を人に教えるのも得意」→ 英語学習コンテンツ
・「料理が好きで、時短レシピを工夫するのが得意」→ 忙しい人向け料理コンテンツ
・「営業経験が豊富で、成果を出す方法を知っている」→ 営業スキル教材

「好き」だけでは趣味止まり
「得意」だけでは続かない
「ニーズ」だけでは苦しい

この３つのバランスを意識することが
成功への近道です。

② 小さく始める「最初の一作」

テーマが決まったら
次は「最初の一作」を作りましょう。

ここで重要なのは
小さく始めることです。

多くの初心者は「完璧に作り込んでから出そう」
と考えてしまいます。

しかし、それでは時間がかかりすぎて
途中でやめてしまう可能性が高いのです。

最初の一作は、シンプルでOKです。

・noteで１０００字の記事を１本書く
・Kindle出版で短めの電子書籍を１冊出す（１万字程度でも十分）
・スマホで短い動画を撮ってYouTubeに投稿する

大切なのは「世の中に出す経験」を積むこと。

最初は反応が少なくても構いません。

世に出すことで改善点が見え
次につながるヒントが得られます。

そして「小さな成功体験」を積み重ねることで
自信とモチベーションが育ちます。

③ 発信と販売の基本ツール（note、Kindle、SNSなど）

実際に発信する際におすすめなのが
以下の基本ツールです。

◆ note

文章発信の入り口として最適。
無料記事で集客し、有料記事でマネタイズも可能。
使いやすいデザインで初心者でも安心。

◆ Kindle出版

Amazonという世界最大級のプラットフォームで
電子書籍を販売可能。

印税収入に加え、著者としての信頼性や
ブランディング効果も大きい。

◆ SNS（X、Instagram、Facebookなど）

コンテンツを広めるための集客導線として活用。

SNSは「人に見つけてもらう場所」
noteやKindleは「じっくり読んでもらう場所」
と役割を分けると効果的。

◆ メールマガジン

リストを蓄積して継続的に読者とつながれる強力な手段。

初期段階から意識しておくと
将来のビジネス展開がスムーズになる。

これらのツールは無料（note、SNS、kindle）
または低コストで使えます（メルマガ配信スタンド）

大きな投資をしなくても始められるのが
コンテンツビジネスの魅力です。

初心者が最初にやるべきステップはシンプルです。

・「好き × 得意 × ニーズ」を掛け合わせてテーマを決める
・小さくてもいいから「最初の一作」を世に出す
・note、Kindle、SNSといったツールで発信と販売を始める

ここで大切なのは「完璧よりも行動」 です。

小さな一歩でも踏み出せば
それが未来への道を切り開きます。

最初の一作を出した瞬間から
あなたは「消費者」ではなく「クリエイター」として
新しいステージに立っています。

その感覚を味わえば、もう後戻りはできません。
ワクワクする未来への扉が開かれているのです。



小さな一歩が、大きな未来をつくる

完璧よりも行動、まずは始めてみよう

第６章

コンテンツビジネスから広がる可能性

信用、つながり、発展、チャンスを生み出し続ける

コンテンツビジネスの魅力は
単に収益が生まれるだけではありません。

一度つくったコンテンツは
あなたの分身として働き
信用やつながりを生み出し続けます。

その結果、単発の収益を超えて「次のチャンス」
や「ビジネスの発展」へとつながっていくのです。

ここでは、コンテンツビジネスが
どのように広がっていくのか
その可能性を３つの観点から見ていきましょう。

① 集客メディアとしての活用
（広告費ゼロでお客様とつながる）

従来、ビジネスでお客様とつながるためには
「広告費」が必要でした。

テレビCM、新聞、チラシ、インターネット広告…

どれもお金を払って初めて
見込み客に届けられる仕組みです。

しかし、コンテンツビジネスは違います。

コンテンツ自体が集客の媒体になるのです。

たとえば…

・あなたが書いたnoteやブログ記事が検索から読まれる
・Kindle本がAmazonで見つけられる
・YouTube動画が関連動画として表示される

これらはすべて、広告費ゼロで
「あなたに興味を持った人」とつながる仕組みです。

つまり、コンテンツそのものが
「営業マン」であり「広告塔」になるのです。

しかも、広告は出し続けなければ効果が止まりますが
コンテンツは一度作れば残り続けます。

１０本の記事は１０人の営業マン
１００本の記事は１００人の営業マン。

まさに積み上げ型で「無料の営業部隊」
を持つことができるのです。

② コンサル、講座、コミュニティへの発展

もう一つの大きな可能性は
コンテンツが新しいビジネスの入口になることです。

最初は文章や動画といった
コンテンツ単体で収益を得ていても
次第に「もっと直接教えてほしい」
「一緒に学びたい」というニーズが生まれます。

そこから発展するのが…

・コンサルティング（個別指導・相談）
・オンライン講座（体系的に学べる教材）
・コミュニティ（仲間と学び合う場）

たとえば英語学習のノウハウを
noteやYouTubeで発信している人が
「もっと本格的に学びたい」
という受講者の声に応えて
オンライン講座やコンサルを
提供する流れはよくあります。

コンテンツが「信頼の証」として機能することで
より高単価で濃い関係性のサービスへと発展していくのです。

ここで大事なのは、コンテンツが
「きっかけ」になっているということ。

最初の発信がなければ
こうした発展は生まれません。

③ 他のビジネスとの相乗効果（出版、講演、ブランド化）

コンテンツビジネスは
さらに大きな可能性を秘めています。

それは、他のビジネスや
活動との相乗効果です。

◆ 出版

Kindle出版がきっかけで出版社から声がかかり
紙の書籍を出すケースは珍しくありません。

出版は一気にブランド価値を高め
メディア露出のきっかけにもなります。

◆ 講演・セミナー

コンテンツを通じて影響力が広がれば
講演やセミナーへの登壇依頼が来るようになります。

「発信している人」というだけで信頼が生まれ
舞台に立つ機会が増えるのです。

◆ ブランド化・キャリア拡大

継続的に発信することで「この分野といえばあなた」
というポジションを確立できます。

これがブランディングであり
他のビジネス（商品開発、企業コラボなど）
に発展していく土台になります。

つまり、コンテンツは「点」で終わらず
「線」や「面」へと広がっていきます。

収益化だけではなく、人生そのものの
選択肢を広げてくれるのです。

コンテンツビジネスは
最初は小さな一歩から始まります。

しかし、その一歩がやがて…

・集客メディアとなり、広告費ゼロでお客様とつながり
・コンサルや講座、コミュニティへ発展し、より大きな価値を提供し
・出版・講演・ブランド化など、人生の可能性を広げていく

という未来をつくり出します。

つまり、コンテンツは単なる副業の手段ではなく
あなた自身の未来をデザインする基盤です。

今日作った小さなコンテンツが
１年後、３年後、１０年後に
どんな広がりを見せるのか。

想像するだけでワクワクしませんか？

だからこそ、今すぐ最初の一歩を
踏み出す価値があるのです。



ひとつが、すべてに広がる

集客から出版、講演まで・・・コンテンツが扉を開く

第7章

成功する人と
失敗する人の違い

どんな姿勢で取り組むかが「結果」を分ける

コンテンツビジネスの世界では
特別な才能や学歴が成功の条件ではありません。

必要なのは「正しい方向に進み続ける姿勢」です。

同じスタートラインに立った人でも
ある人は成果を積み上げ
ある人は途中で諦めてしまいます。

その違いは「取り組み方」にあります。

ここでは、成功する人と失敗する人の違いを
３つの視点から見ていきましょう。

① すぐに諦める人 vs 積み上げる人

コンテンツビジネスで最も大きな分岐点は
「継続できるかどうか」です。

失敗する人は、最初の数回の発信で反応がなかっただけで…

「自分には才能がない」
「向いていない」

と諦めてしまいます。

でも考えてみてください。

あなたがフォローしている人気ブロガーやYouTuberも
最初から何万人ものファンがいたわけではありません。

成功する人は「最初は誰にも見られなくて当たり前」
と理解しています。

アクセスが少なくても
一つひとつコンテンツを積み上げていく。

１本の記事が１０人に届き
次は２０人、そして１００人へと広がる。

雪だるまのように
少しずつ大きくなっていくのです。

つまり「続けられる人」＝「成功する人」

才能やセンスよりも「諦めない粘り強さ」が
最大の武器になるのです。

② 完璧を求める人 vs まずは出す人

失敗する人のもう一つの特徴は
「完璧を求めすぎる」ことです。

文章を１００回直してからでないと公開できない。

動画をプロ並みに編集しないと世に出せない。

その結果、いつまでたっても「最初の一作」が完成せず
机上の空論で終わってしまいます。

一方で、成功する人は
「未完成でもいいから出してみる」
ことを選びます。

・記事を公開し、読者の反応を見て改善する。
・動画を出して、コメントや再生回数を見ながら少しずつレベルを上げる。

つまり「市場に出すこと」が
最大の学びであることを知っているのです。

覚えておいてください。

完璧を求めるよりも
行動して修正する方が１０倍早い。

完璧は存在しません。

常に成長しながら磨いていけば十分なのです。

③ 与える人 vs 奪う人

最後の違いは「人との関わり方」です。

失敗する人は
「どうやって相手からお金を取ろうか」
と考えがちです。

売上ばかりに目がいき
読者や顧客を「数字」としか見ません。

その姿勢は必ず相手に伝わり
距離を置かれてしまいます。

一方で成功する人は
「どうすれば相手に価値を与えられるか」
を考えています。

・記事を読むことで悩みが解決する
・動画を見ることで元気が出る
・教材を学ぶことでスキルが伸びる

そんな体験を相手に届けたいと願っています。

結果として「この人から学びたい」「応援したい」
とファンが増え、自然と収益につながります。

ビジネスの本質は…

「与えた価値に対してお金が返ってくる」

こと。

だからこそ、与える姿勢を持った人が
長期的に成功するのです。

成功する人と失敗する人の違いは、とてもシンプルです。

・すぐに諦める人ではなく、積み上げ続ける人
・完璧を求める人ではなく、まずは出して改善する人
・奪う人ではなく、与える人

この３つを意識するだけで
あなたの未来は大きく変わります。

コンテンツビジネスは
一夜で結果が出る魔法の仕組みではありません。

けれど、積み上げる人・出す人・与える人にとっては
必ず大きなリターンを返してくれる世界です。

次の章では、実際にどんな人たちが
「小さな一歩」で未来を変えていったのか
具体的な事例とストーリーを紹介します。



続けた人にしか見えない景色がある

諦めない積み上げが、未来の差をつくる

第８章

事例とストーリー

未来を変えていった３人のストーリー

これまで、コンテンツビジネスの魅力やメリット
始め方を学んできました。

でも多くの人はまだ「本当に自分にできるのだろうか？」
と不安を感じているはずです。

そこでこの章では、実際に「小さな一歩」からスタートし
未来を変えていった３人のストーリーを紹介します。

いずれも僕が直接サポートしてきた実在する人たちですが
あなたがどんな立場でも、必ず参考になるはずです。

副業から月３万円を得た会社員のケース

後藤さん（３０代・会社員）は
営業職として毎日忙しく働いていました。

給料は安定しているものの
将来への不安から「副業で収入を増やしたい」
と考えていました。

彼が選んだのは noteでの発信。

テーマは「営業スキルのコツ」でした。

日々の仕事で培った経験を整理し…

「アポイント獲得のトーク術」
「信頼を築く雑談の工夫」

といった記事を投稿していったのです。

最初はほとんど読まれず、反応もわずかでした。

しかし、記事を積み重ねるうちに
検索からのアクセスが増え、同じ悩みを持つ営業マンが
「役に立った」とコメントしてくれるようになりました。

彼はさらに、記事をまとめて
「営業初心者のためのスタートガイド」
という有料noteを制作。

価格は１０００円でした。

これが少しずつ売れ始め
気づけば毎月３万円の収益に。

後藤さんはこう振り返ります。

> 給料以外の収入があるというだけで、精神的にすごく楽になった。
> しかも、自分の経験が誰かの役に立っていると感じられて
> 仕事へのモチベーションまで上がった。

副業の小さな成功体験が
彼の働き方と自己肯定感を変えたのです。

好きな趣味がビジネスになった主婦のケース

山本さん（４０代・主婦）は、家事と子育ての合間に
「パン作り」を楽しんでいました。

友人にパンを振る舞うと…

「すごく美味しい！」
「レシピを教えてほしい」

と言われることが多く
それをきっかけにアメブロとInstagramで
パン作りの情報発信を始めました。

彼女は自分が作ったレシピを写真付きで紹介し
工程を丁寧に解説する記事を書いていきました。

フォロワーが少しずつ増え
「レシピをまとめてほしい」
という声が出てきました。

そこで、彼女はレシピを
電子書籍にまとめKindle出版

「家庭でできる本格パンレシピ」
という本を500円で販売しました。

結果、口コミとSNSで広がり
毎月数百冊が売れるようになりました。

さらに「もっと直接教えてほしい」という要望から
Zoomを使ったオンラインパン教室を開講。

少人数制で月額５０００円のクラスを始め
安定した収益源になっていきました。

山本さんは言います。

まさか自分の趣味が収入になるなんて思ってもいなかった。
でも「好きなことを発信する」だけでこんなに世界が広がるなんて本当に嬉しい。

好きなことがそのままビジネスに変わった
まさにコンテンツビジネスの典型的な成功例です。

コンテンツを軸に独立した起業家のケース

最後に紹介するのは
金本さん（２０代後半・元会社員）のケースです。

彼はもともとWebマーケティングに興味があり
会社員をしながらブログで情報発信を始めました。

最初は広告収益やアフィリエイトを少し得る程度でしたが
記事を書き続けるうちに「マーケティング初心者の学習法」
というテーマに特化していきました。

やがて彼は、自分の知識を体系化して
Kindle電子書籍を出版。

これがAmazonランキングで１位を獲得し
多くの読者に読まれました。

そこから、「直接教えてほしい」という依頼が増え
個別コンサルティングやオンライン講座を展開。

収益は会社の給料を超えるようになり
思い切って独立しました。

今では、ブログ・電子書籍・講座・コンサル
を組み合わせて安定的に収入を得ながら
自分の好きな時間に働くライフスタイルを実現しています。

金本さんはこう語ります。

> 最初は副業で始めただけ。でも「コンテンツを積み上げる」ことを続けた結果
> 会社に依存しなくても生きていける力が身についた。
> これはお金以上に大きな自信になっている。

副業から起業へ。

コンテンツが人生を大きく変えた
象徴的な事例です。

これらの事例からわかるのは
コンテンツビジネスというのは
誰にでもチャンスがあるということです。

・普通の会社員でも、知識や経験をまとめれば副収入になる
・主婦でも、好きな趣味が立派なビジネスに育つ
・若い会社員でも、継続して積み上げれば独立できる

大事なのは、特別な才能や完璧なスキルではありません。

必要なのは「小さな一歩を踏み出し、続ける勇気」です。

あなたの経験や好きなことも
きっと誰かにとっての価値になります。

この章を読んで「私にもできるかも」と思えたなら
すでに第一歩は踏み出せています。



あなたにもできる

普通の人が、一歩で未来を変えた実例から学ぶ

第９章

未来をつくる
コンテンツビジネス

あなた自身の未来を形づくる営み

コンテンツビジネスは、副業や収入の手段であると同時に
あなた自身の未来を形づくる営みでもあります。

ここまで学んできた…

・魅力
・メリット
・始め方

を踏まえたうえで、最後に
「コンテンツが未来をどう変えるのか」
という視点を見ていきましょう。

コンテンツは「人生の棚卸し」でもある

コンテンツをつくる過程は
単なる作業ではありません。

それは、あなたの人生を見つめ直す
「棚卸し」の時間でもあります。

記事を書くとき
電子書籍をまとめるとき
動画を撮影するとき…

「自分はこれまで何を学んできたのか」
「どんな経験をして、どんなことに悩み、どう乗り越えてきたのか」

そう問いかけながら
自分の知識や体験を整理することになります。

結果的に、過去の経験が
「価値ある資産」に変わるのです。

挫折や失敗でさえ、コンテンツにすれば
誰かの希望や学びに変わります。

つまり、コンテンツビジネスとは
「過去を未来につなげる作業」でもあるのです。

一度つくったものが未来を生み続ける

コンテンツの最大の特徴は
一度つくったものが未来を生み続けることです。

・たとえば、あなたが今日書いた記事は、明日、来月、１年後も誰かに読まれ続けます。
・Kindleで出版した電子書籍も、あなたが忘れた頃に世界のどこかで購入されます。
・YouTubeにアップした動画も、数年後に突然バズって再生数が跳ね上がることさえ
　あります。

これは、労働収入とはまったく違う仕組みです。

通常の仕事では、今日働いた分の給料は
今月か来月にしか入ってきません。

しかし、コンテンツは「時間を超えて価値を提供し続ける」ため
未来に渡って収益や人との出会いを生み出し続けるのです。

あなたが今日積み上げた小さな一作は
数年後のあなたを助けてくれる未来の資産となります。

読者・視聴者・受講生と共に成長していく喜び

コンテンツビジネスのもう一つの醍醐味は
読者や視聴者、受講生と共に成長していけることです。

あなたが発信した内容に共感した人が集まり
ファンやコミュニティが育ちます。

「記事を読んで行動したら人生が変わりました」
「動画を見て挑戦する勇気が出ました」
「講座を受けて新しいキャリアを築けました」

そんな声が返ってくるたびに
「自分のコンテンツが誰かの未来を動かした」
と実感できるのです。

そして不思議なことに
相手が成長する過程を見ることで
自分自身もさらに学び、成長していきます。

コンテンツは一方的に提供するものではなく
共に進化していくツールなのです。

未来をデザインするのは、あなたの行動

ここまで読んで「すごいな、でも自分にできるだろうか」
と不安を感じている人もいるかもしれません。

しかし大切なのは、完璧に準備してからではなく
小さくても今始めることです。

1本の記事
1冊の電子書籍
1本の動画

たったひとつの小さなコンテンツでも
それは未来を変える力を持っています。

始めなければ未来は変わりません。

けれど、一歩を踏み出した瞬間から
未来の選択肢は大きく広がります。

・コンテンツをつくることは、自分の過去を振り返り価値ある資産に変える「人生の棚卸し」である
・一度つくったコンテンツは、未来に渡って収益や出会いを生み続ける
・読者・視聴者・受講生と共に成長できる喜びがあり、それが自己成長につながる

つまり、コンテンツビジネスとは
「未来をデザインする手段」であり
あなたの人生をより自由で豊かなものに
してくれる仕組みなのです。

次の「終章」では
いよいよあなたが行動を起こすための
メッセージをお届けします。

未来を変える力は
すでにあなたの中にあります。



あなたの人生は、コンテンツになる

過去も経験もすべてが未来の資産に変わる

おわりに

あなたの一歩がすべてを変える

これまで本書を通じて…

・コンテンツビジネスの魅力
・可能性
・始め方
・成功への道筋

を見てきました。

でも、どれだけ知識を得ても
行動しなければ何も変わりません。
未来を動かすのは、知識ではなく
「一歩を踏み出す勇気」なのです。

「小さな行動」が大きな未来をつくる

多くの人は「何かを始めるには大きな準備が必要」
と思いがちです。

しかし、コンテンツビジネスは違います。

必要なのは大きな資金でも特別なスキルでもなく
ほんの小さな行動です。

・１本の記事を書く
・１ページの電子書籍をまとめてみる
・１本の音声や動画を録ってみる

たったこれだけで、あなたは「消費者」から
「クリエイター」へと立場を変えられます。

そして、その小さな一歩が積み重なることで
やがて大きな未来につながっていくのです。

木の成長を思い浮かべてください。

最初は小さな種でも、毎日の積み重ねで
やがて大木に育ちます。

コンテンツも同じ。

あなたが今日生み出した一作が
未来にわたり影響を広げていくのです。

誰にでも始められる、でも続けた人だけが得られる世界

コンテンツビジネスの素晴らしいところは
誰にでも始められるということです。

会社員でも、主婦でも、学生でも、フリーランスでも
立場や経験は関係ありません。

けれど一方で、この世界は
「続けた人」だけが本当の成果を手にします。

最初の数本の記事では反応がないかもしれません。

電子書籍がすぐに売れるとは限りません。

動画の再生回数が伸びないこともあるでしょう。

しかし、それは「才能がない」からではなく
ただ「まだ積み上げが足りない」だけ。

成功する人は、その壁を乗り越えて
コツコツと積み上げ続けた人なのです。

つまり、コンテンツビジネスは公平です。

スタート地点は誰にでも開かれている。

けれど、未来を掴めるのは、続けた人だけなのです。

今日からできる最初のステップ

では、あなたが今日からできることは何でしょうか？

難しく考える必要はありません。

小さなことで構いません。

・noteを開設して「自己紹介記事」を1本書く
・Kindle出版のアカウントを作り、タイトル案をメモする
・スマホの録音アプリで1分の音声を録ってみる
・自分の「好き・得意・ニーズ」をノートに書き出してみる

これらは、どれも今日からできる小さな行動です。

しかし、その小さな一歩が未来を変えるのです。

あなたが迷っている間にも
誰かは行動を始めています。

そして1年後、その差は大きな結果となって現れます。

コンテンツビジネスは、収益を得る手段であると同時に
あなたの人生そのものを豊かにする仕組みです。

過去の経験を棚卸しし
今を表現し、未来へつなげる。

その過程で得られるのは、お金だけでなく…

「人とのつながり」
「自己成長」
「感謝の言葉」

何よりも大きな「充実感」です。

未来をつくる力は、すでにあなたの中にあります。

あとは、今日、最初の一歩を踏み出すだけです。

どうかこの瞬間を、あなたの人生を変える
「出発点」にしてください。

あなたのコンテンツが、未来の誰かを救い
あなた自身を輝かせる日が必ずやってきます。

小さな一歩が、すべてを変える。

その一歩を、今、踏み出しましょう。

影武者コピーライター 宮本真愿



追伸

宮本が運営している「五つ星文章術マスターズアカデミー」 では
コピーライティングの「心・技・体」を徹底的に磨く
オンラインプログラムを提供しています。

その特典として「**ゴールデンコンテンツ・メイキングプログラム**」
副題：ゼロから始める！あなたの知識を「黄金の資産」に変える
コンテンツ制作実践講座を提供しています。

残念ながら…

戦略なしで「適当」につくられたコンテンツと
戦術なしの「適当」なコピーライティング

で売れるほど、今の世の中、甘くはありません。

コンテンツビジネスで成功するためには…

> **「売れるコンテンツ」＋「人を動かすコピーライティング」**

この両輪が欠かせません。

本アカデミーでは、この両輪を体系的に学び
さらに AIを活用して売れるコンテンツを
素早く量産するノウハウまで提供しています。

五つ星文章術マスターズアカデミーのご案内に関しては
今後、順次メルマガのほうでお送りします。

どうぞ宮本からのメルマガを見逃さないよう
チェックのほうよろしくお願いいたします。

追々伸

コンテンツ制作のノウハウを手にすれば
あなたが今ご覧になられている
このガイドブック程度のコンテンツなら
すぐに作れるようになります。

ちなみに、本ガイドブックの文字数は
トータルで「２万２０００字」くらいありますが
たった１日で完成させました。

もちろん、宮本が「慣れている」ということもありますが
ゼロから始める初心者であったとしても
１週間もあればつくれます。

・売れるコンテンツのつくり方
・人を動かす文章の書き方
・AIを使ってコンテンツを量産させる方法

この３つのノウハウとスキルがあれば
あなたもコンテンツビジネスで
資産を築いていくことができるでしょう。



今日の一歩が、すべてを変える

未来の自由と資産は、あなたの行動から始まる

追々々伸

宮本は、日本のトップマーケター神田昌典氏の会社、アルマ・クリエイションより、マーティング・コピーライターの認定を受けています。

この認定は、マーケティングとコピーライティングのプロフェッショナルを養成する一連のプログラムを受講し、プロの講師による厳しい審査に合格した者のみに与えられる希少な認定資格です。

宮本は神田式のマーケティング＆コピーライティングのスキルをベースに、五つの学問（脳科学・広告心理学・行動経済学・神話学・個性学）を融合した独自のコピーライティングメソッドを確立しました。

＜マーケティング・コピーライターとは＞
広告・LP・SNS・ブログ・メルマガ・セールスレターなどを使って、見込客獲得・顧客獲得（商品販売）につなげるシナリオ・文章を設計する「ダイレクト・レスポンス型」のマーケティング（DRM）に特化したコピーライターのことです。



追々々々伸

さらに宮本は、生成AIプロンプトエンジニアでもあります。

AIを活用したコピーライティングのメソッドなども日々研究しており、そこから得られた最新の研究結果や知見、効果的な活用方法などもシェアしています。

＜生成AIプロンプトエンジニアとは＞
生成AIがより高品質なコンテンツや回答を生成できるよう、プロンプト（指示文）を設計・最適化するエンジニア（技術者）のことです。

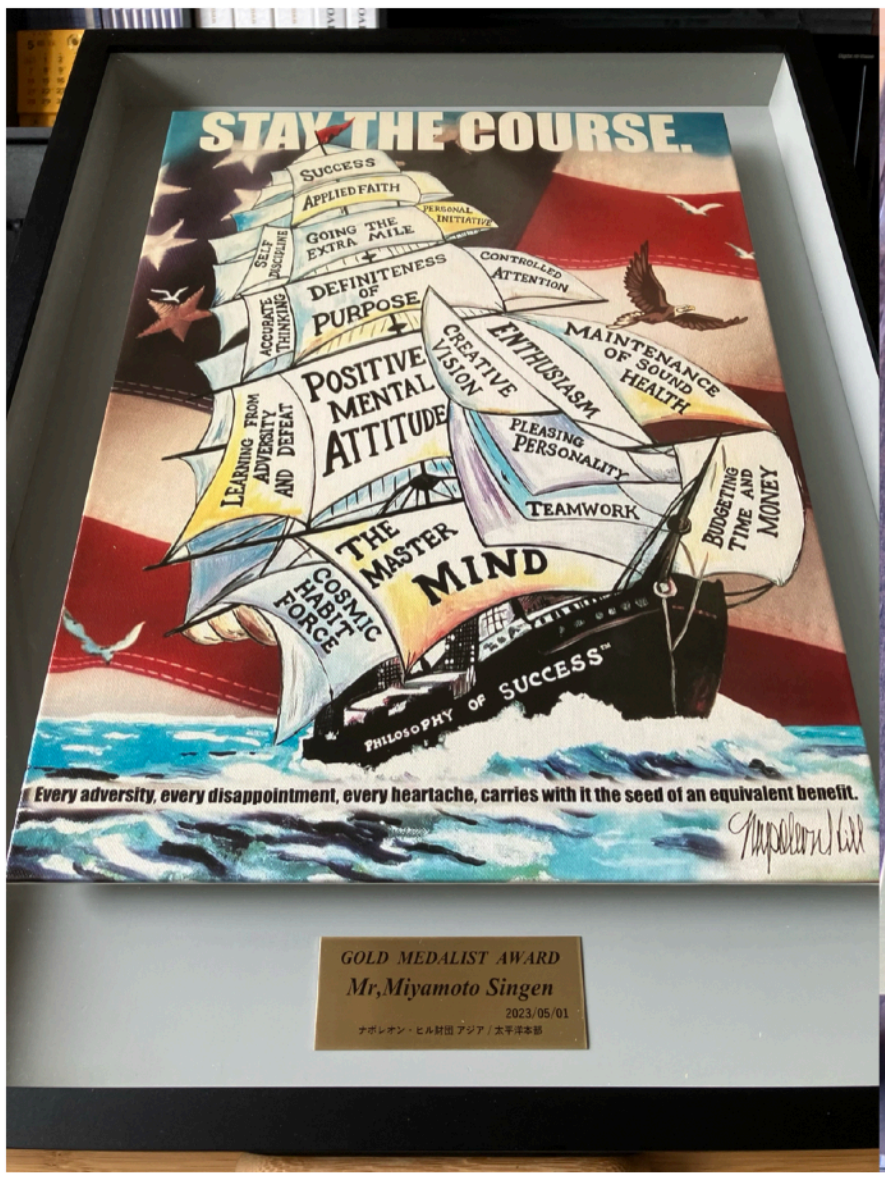


追々々々々伸

僕はこれまで、社員を一人も雇わない１人起業のスタイルで、クライアント企業（２３社累計）に対して年間２０億円超の売上に寄与してきました。

そして、その実績と功績を讃えられ、ナポレオン・ヒル財団より「ナポレオン・ヒル・ジャパン・ゴールドメダル」を授与していただきました（日本人初の第一号受賞者）

そんな宮本が提供する、ビジネスにおける「最大最強の武器」が「五つ星文章術」です。





＜著者＞

影武者コピーライター 宮本真愿（みやもと しんげん）



１００％完全守秘義務契約で、クライアント２３社のビジネスを裏方からサポート。コピーライター業界の「特命係長 只野仁」のような影武者的存在として、日々クライアントの極秘業務を秘密裏に遂行。

「あの有名企業の、あの商品の広告とセールスレター、実は俺が書いたんだけどな…」そんな自己満足の優越感に浸ることも、しばしば…

＜略歴＞

メンターの死→会社倒産→離婚→ホームレスの四重苦に陥った、どん底・泥沼・最悪の状態から「ナポレオン・ヒル」の成功哲学と「矢沢永吉」のロック魂に救われ、ホームレス転落後から２年で社会復帰と経営者への再起を果たす。

その後、経営者に復帰してからの業績と社会的成功が認められ、ナポレオン・ヒル財団より、日本では２人しか保有していない、ナポレオン・ヒル・日本版ゴールドメダルを受賞（メダル創設初の第一号メダリスト）

また、全世界で９００万人以上の修了生を輩出している、デール・カーネギー・コースで、最優秀達成賞（MVP）を受賞

本業は、社員３０人以下の会社を経営している社長、一人起業家、個人事業主、フリーランス、独立予定者向けに「１００％完全成果報酬」で、DRM（ダイレクト・レスポンス・マーケティング）をベースとした「集客・教育・販売」の仕組み創りと、コンテンツ制作をサポートする、経営戦略コンサルタント（兼）マーケティング・コピーライター

また本業のかたわら、ライフワークの一環として、自身がこれまでに学び実践してきた、古今東西のありとあらゆる成功法則、自己啓発、能力開発、心理学、個性学、脳科学、東洋医学、量子力学、宗教、スピリチュアルをバックボーンにした「凡人の凡人による凡人のための成功哲学」を発信している。

公式サイト：https://singen.jp

＜受賞歴・保有資格等＞

- ナポレオン・ヒル財団認定／成功哲学マスタートレーナー
- デール・カーネギー・コース最優秀達成賞受賞・修了生コーチ
- 本田健オンラインアカデミー講師
- 生成AIプロンプト研究所認定エンジニア
- フォレスト出版認定エージェント／kindle電子書籍出版プロデューサー
- ランチェスター経営公認／戦略☆社長塾・塾長
- 米国NLP協会＆コーチング研究所認定／NLPプロフェッショナルコーチ
- 日本NLP協会認定／NLP販売心理セールスコンサルタント・トレーナー
- アルマ・クリエイション認定／マーケティング・コピーライター
- 日本クラウドソーシング検定協会認定／WEBライティング実務士
- 日本能力開発推進協会認定／話し方・伝え方スペシャリスト
- 日本コミュニケーション能力認定協会／上級認定（1級）取得
- アルマ・クリエイション認定／フォトリーディング・マスター
- Tony Buzan公認／マインドマップ・マスター
- 国際レイキ普及協会認定／レイキマスター
- ヴォルテックス認定／宝地図マスター・エネルギーマスターセラピスト
- 四柱推命鑑定士
- 個性心理學研究所認定／個性心理學アドバイザー
- 才能研究所認定／パーソナルスター発見プログラム・マスターコーチ
- 日本能力開発推進協会認定／マネーライフプランナー
- ナポレオン・ヒル・日本版ゴールドメダル受賞（創設第一号メダリスト）
- デール・カーネギー・コース最優秀達成賞（MVP）受賞
- 中村天風財団会員

コンテンツビジネスで資産を築く方法

著　者：宮本真愿
所在地：https://singen.jp/info
問合せ：https://singen.jp/contact

Copyright © Singen Miyamoto All Rights Reserved